

令和 2年度 行政評価事業別シート

	実計対象 ■	評価対象 ■	新規 □	完了事業 □	ゼロ予算事業 □	担当者	川口 勝美
	全体計画			経費区分	実施計画事業費	内線	3 5 2 3
事務事業名	4230 花と緑のまちづくり事業						
所 属	200200 まちづくり推進部・まちづくり課						
施 策	06023100 良好な景観要素の保全と育成の推進						
予算科目	会計	01 一般会計					
	科目	080403 土木費・都市計画費・公園事業費					
	事業	020000 花と緑のまちづくり事業					
事業目的				事業概要・効果			
地域の緑化運動や花づくり運動に、自主的に取り組める人材育成を図るため、花と緑のボランティア講座、初めてのガーデニング講習会等を開催する。また、併せて花づくりの団体を増やす。				美しい自然環境と景観に恵まれた須坂市に花を添え、美しい風景を共有し、歴史的遺産を活かした情緒豊かな文化都市を目指し、住民参加で花を育て、花を愛する感性ある人づくりによって快適な生活環境と、訪れる人に優しく温かい魅力ある「ふるさと」づくりに取り組む。			

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
花壇等の整備・管理委託、花苗の援助、フラワーロード及び花壇の整備、管理、花と緑のボランティア講座、花壇コンクール、コンテナガーデン等作品展の開催、オープンガーデンの実施、ガーデンづくり講習会の開催ほか	花壇等の整備・管理委託、花苗の援助、フラワーロード及び花壇の整備、管理、花と緑のボランティア講座、花壇コンクール、コンテナガーデン等作品展の開催、オープンガーデンの実施、ガーデンづくり講習会の開催ほか
平成29年度 実績	平成30年度 実績
花壇等の整備・管理委託、花苗の援助、フラワーロード及び花壇の整備、管理、花壇コンクール、コンテナガーデン等作品展の開催、オープンガーデンの実施、ガーデンづくり講習会の開催	花壇等の整備・管理委託、花苗の援助、フラワーロード及び花壇の整備、管理、花壇コンクール、コンテナガーデン等作品展の開催、オープンガーデンの実施、ガーデンづくり講習会の開催ほか
平成31年度 実績	令和 2年度 予定
花壇等の整備・管理委託、花苗の援助、フラワーロード及び花壇の整備、管理、花壇コンクール、コンテナガーデン作品展の開催、オープンガーデン等の開催、ガーデンづくり講習会の開催、全国都市緑化事業信州フェア出展ほか	花壇等の整備・管理委託、花苗の援助、フラワーロード及び花壇の整備、管理、花壇コンクール、コンテナガーデン等作品展の開催、オープンガーデンの実施、ガーデンづくり講習会の開催ほか

指標名	花苗援助団体数					単位	団体
算式							
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標			90	40		
	実績			39			
指標選定の理由	町なかの緑化推進のため、自主的に緑化・花づくりを行う団体を増やしたい。						
最終年度目標の根拠	援助団体数が減少傾向にあるため、現状維持程度を目標とした。						
指標名	信州須坂オープンガーデン参加庭園数					単位	庭数
算式							
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標		50	50	40		
	実績		42	40			
指標選定の理由	市民の皆さんが丹精込めて育てた庭を一般公開していただき、市内外から多くのお客様が訪れることで、花や緑がもたらすやすらぎや魅力を伝えていく交流の場が確保できるため。						
最終年度目標の根拠	平成24年度の58軒をピークに減少傾向にあるため、現状維持を目標とした。						
指標名							
算式							
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成31年度 決 算	令和 2年度 予 算
事業費		7,980	7,799
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	177	174
一般財源		7,803	7,625
人員数(人)	正規職員	1.0	0.8
	嘱託職員	0.6	0.5
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	7,265.0	5,812.0
	嘱託職員	1,697.4	1,414.5
	臨時職員	0.0	0.0
	計	8,962.4	7,226.5
市民一人当たりの経費		0.3	0.3
総額		16,942.4	15,025.5

(単位：千円)

平成31年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	93	講師謝礼35、花壇コンクール記念品代53、謝礼5
11節 需用費	3,864	花苗等消耗品2,411、燃料費154、オープンガーデンマップ印刷費769、修繕料528、食糧費2
13節 委託費	473	花壇管理シルバー466、筆耕委託料7
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	108	全日本花いっぱい連盟負担金8、日本花の会負担金50、ゆるキャラグランプリ出展負担金50
その他	3,442	嘱託職員報酬2,591、嘱託職員社会保険料407、旅費27、役務費411(郵便料15、手数料366、保険料30)、公課費6

(単位：千円)

令和 2年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	38	講師謝礼35、謝礼3
10節 需用費	3,563	花苗等の消耗品2,559、燃料費160、オープンガーデンマップ印刷費792、修繕費50、食糧費2
12節 委託費	500	花壇管理シルバー500
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	58	全日本花いっぱい連盟負担金8、日本花の会負担金50
その他	3,640	会計年度任用職員報酬・期末手当2,620、会計年度任用職員社会保険料417、旅費165、役務費431(手数料365、保険料40、郵便26)、公課費7

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果(施策の目指す理想)に結びついているか 	普通
評価コメント	希望する団体に花苗を援助することによって、地域の花壇や道路沿いに花や緑がある状況が日常となっている。また、地元のみなさんで花壇等を管理していただくことにより、周辺の清掃活動や環境美化にもつながっており、快適な生活環境と訪れる人に優しく温かい魅力あるまちづくりに結びついている。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	花苗援助団体やオープンガーデン開設者は、ある程度自主的に活動いただいている。幸高町の国道403号沿いのカンナ等の植栽は、地元区などと協働で実施しているが自主的な活動には至っていない。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	オープンガーデンマップは、企業からマップ掲載広告料をいただき財源の一部確保に努めた。花苗援助は、これ以上縮小すると花壇等の維持管理をあきらめる団体が増加する可能性がある。	

振り返り(決算年度の取組み課題)

花苗援助申請団体や、オープンガーデン開設者が減少傾向にある。
花苗の選定や発注方法の検討、オープンガーデンを開設しやすい環境づくりを検討する。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）	次年度以降の方向性	進め方の改善（縮小）
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>須坂市が「緑のまちづくり賞（国土大臣賞）」を受賞するなど、長年の活動が評価されているが、高齢化によりオープンガーデンや花の植栽団体の参加者が年々減少しているため検討が必要である。</p>		<p>年々参加団体の減少が進みつつあることから、進め方を見直しながら、継続した取り組みとなるように検討を進める。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	